

## 広報あつぎ1358号(9月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q あなたの年代を選択してください。

10代	0人
20代	3人
30代	11人
40代	22人
50代	15人
60代	11人
70代以上	15人
	77人

## 広報あつぎ1358号(9月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q 今回の「広報あつぎ」について、意見・感想、その他、取り上げてほしい内容があればお聴せください。

### 1面 家族としてずっと一緒に

- 身近な話題なので。
- ペットを飼っているため。
- 共感できる内容だったから。
- 考えさせられる内容だった。
- 犬が好きで、かわいかったから。
- 犬を飼っているので、身近なテーマだったから。
- ペットと一緒に楽しく過ごせれば良いと思うから。
- 癒しを求めたペットの衝動買いが問題になっていたから。
- かつて犬を16年間飼っていたことがあり、とても楽しい思い出ばかりです。
- 我が家にも犬やハムスター、ベタやメダカがいるので、本当に家族だなと共感しました。
- かわいい動物が目を引きました。動物を守るための厚木市の取組について、具体的に知りたくなりました。
- ペットも家族一員の時代。ルールを守って、みんなが気持ち良く生活できるように適正な飼育をしていきたい。
- 飼い主さんとペットの写真が微笑ましかったです。人と動物は、愛情というきずなでつながっていると感じました。
- 最近特に興味があります。9月は動物愛護週間なので、この機会に自分のできることや、自分たちがやらなければならないことを考えてみたいと思いました。
- コロナ禍でペットを飼い始めたものの、手放す人が増えたと聞いている。写真は大きくて良かったが、最期まできちんと世話をしようと呼び掛けたらもっと良かった。
- 多様化した社会の中で、ペットの位置付けも変わり、飼う人の責任も大きくなってきたと思います。飼い始めたら最後まで面倒を見るというルールをきちんと守っていけば、動物が人々の暮らしを豊かにすることは間違いないので、その文化を閉ざすような無責任な人がいなくなることを期待し、このような啓発を進めてほしいと思いながら読みました。
- 保護猫を1匹、大切に飼育しています。動物にも感情があることを知りました。虐待等の不合理な行動は、決して許されるものではありません。飼育している動物たちは家族の一員です。最後まで面倒を見続けなければいけません。今回の記事では、厚木市内の動物の現状や対策などをもう少し紹介していただけたら良かったのではないかと考えています。
- 家族同様にペットと生活をするには、節度が必要である。歩道で犬を連れた人が群がって歩いたり、談笑しているのをよく見かける。鳶尾中央公園のトイレには、「犬の糞をビニール袋に入れたまま流した人がいます。しばらく使用禁止です」という張り紙がある。市は、今号のような広報紙を通じて、正しいペットとの付き合い方を啓蒙してもらいたい。
- 犬を飼っている。記事だけではなく、壊滅的に遅れているペット同伴避難所の導入など、厚木市は早急に考えてほしいです。災害時飼養動物対策マニュアルの存在も内容も知っていますが、以前の大きな台風でも公民館は受け入れてくれませんでした。市役所は各公民館に受け入れるかは任せてあると投げっぱなしですが、大切な家族なのです。「ペットを連れてきても良いですが、犬は外に出してください」と実際に言われたことがあります。ありえませんか。

## 2面 子育てパスポートが電子化

- 子育て中なので。
- 子育てパスポートを使用しているから。
- 自分もAYUCOカードを持っているため。
- カードが電子化されてとても良いと思います。
- 子育てパスポートを登録していたので、とても興味があった。
- AYUCOを使用しているので、電子化は提示が楽になって良いと思いました。
- カードは忘れてしまうことが多かったので、電子化は便利になると期待しています。
- サポーター店舗の登録も改善されるみたいなので、今後、店舗数が増えてほしいと思いました。
- 子育てパスポートの電子化は、外出が困難な人や控えたい人にとってはとても便利だと思います。
- 電子化により、手持ちのカードが減るメリットがあります。今後も同様の対策を進めてほしいです。

## 2面 希望する方は忘れずに予約を

- 厚木市の場合、若者のワクチン接種が受けやすいと思います。ニュースで報道されているような混乱もなく、接種環境が整っていて良いと思います。

## 3面 特色ある幼稚園で楽しく学ぶ

- 娘が来年から幼稚園に通うので、参考になりました。
- そろそろ子どもの入園を考える時期なので、興味があります。

## 3面 公衆無線LANサービス

- 有り難いし、便利だと思う。
- 公衆無線LANをよく使うから。
- まとまった良い記事だと思います。
- 公衆無線LANの安全性を知りたい。
- 先進的な施策を行っていた厚木市でやっと公衆無線LANが公民館でも使えるようになった。むしろ、近隣自治体と比べると遅すぎる気もする。また、8面の防災対策としても有用なものだと感じた。

## 4・5面 病と共に生きる

- 2人に1人はかかる病気とも言われているので関心がある。
- がん患者に対するいろいろな支援が紹介されていて役立ちました。
- 県の広報紙に比べ、具体的な話が載っていて、とても良かったです。
- いつ自分がかかるか分からないので、がんとの共生を考えるきっかけになった。
- がんは人ごとではないので、このような情報があると有り難いし、前向きになれる。
- がんに対して異常に怖がらず、毎日の生活習慣での予防と早期発見を意識したいと思いました。
- キャリアコンサルタントが病気に関してさまざまな相談にのってくれることは、本当に心強いことだと思った。
- 年齢が上がるにつれて健康が気になりました。もし自分の立場だったら、子どもたちにどう伝えるのか考えるきっかけになりました。
- 罹患した場合の相談先を紹介するような内容ではなく、ご本人の体験談であることが響きました。また、厚木市のサポートが手厚いことも知ることができました。

- 今までがんというと、どこか他人ごとのような気がしていましたが、今回の特集を読んで、より身近なものに感じることができました。職場の健康診断やがん検診を活用し、早期発見に努めたいと思います。
- がんという病に興味があるので。突然死するよりも、がんの方が進行がゆっくりなので、残りの時間を自分なりに過ごせるという話をよく聞く。この記事でも、がんと前向きに付き合うことが大切だと示してくれていると思う。
- 私も78歳になり、学生時代の友人、会社や趣味の仲間が次々と亡くなっている。いずれ、私も何らかのがんにかかると思っているが、最近の医学の進歩は目覚しく、がんになっても、付き合っ生きていけるのではないかと思っている。
- 私はこの歳まで大病もなく過ごしてきましたが、還暦を過ぎ、今後の体のことを考えて、市の健康診断をしっかりと受け、まだまだ収束しない新型コロナウイルスにも十分気をつけて生きていきたいと思っているので、大変参考になりました。
- 2人に1人はがんになるということは、自分も例外ではないだろうと思う。まだ大丈夫だろうという気持ちがあったが、最近検診に行かなければと思っている。人間ドックに行こうと思っていたが、新型コロナウイルスの影響により行くのをやめてしまったので、来年は行こうと思った。
- 病を持って、家庭生活や仕事などの社会生活を継続することはとても大切だと思うので、サポート機関についてもっと紹介してもらえると嬉しいです。また、大変な時にストレスとならないよう、サービスを受ける際の手続きが簡素化されることと、市の職員が指南役として機能することを強く望みます。
- 昨年、私のがんの手術をし、何を医師とお話しすれば良いのか分からなかったのが、「県のたより」を見て、吉田ゆりさん主催のオンラインのがんコミュニティに参加しました。家族や友人にも予防のため、がん防災マニュアルを渡しました。ピンクライトアップ2021も本厚木駅へ行ったときに見てみようと思いました。
- 親をがんで亡くしました。実際には発見しにくいがんでしたが、もっと早く健診を受けていれば、もっと早く相談してくれていたらと、今も思っています。このように広報紙で多くの人に検診の必要性や、がんになってしまった際の相談窓口等をお知らせしてもらえれば、もっと多くの人々が早期発見、早期治療により、良い結果につながるのではないかと思います。
- 「がんは不治の病ではない」という医師の言葉には説得力がありますね。私は母をがんで亡くしています。がんが見つかったときは、すでに手遅れだったので、がんと聞くと死しか思い浮かびませんが、患者に寄り沿ってくれる医師や相談支援センターが手助けとなってくれたら、こんなに心強いことはないと思います。がん患者の心は折れやすいので、相談相手がいたら大変有り難いのではないかと思います。

## 6面 あつトピ！

- 市内の身近な情報が掲載されているので、街の動きを知ることができる。
- 玉川小学校の校庭の隣に古墳があることを初めて知りました。見学してみたいと思いました。
- 自分の子どもの学校の情報が載っていたから。学校の様子は普段分からないので、写真を見てどのようなことを行っているのかが分かった。

## 6面 ホスタウン通信

- 全市町村から聖火が送られていたことを知りませんでした。もっといろいろな場面で取り上げれば、周知ができて良いと思います。

## 7面 タウンガイド

- ご当地ナンバープレートを待っていました。
- イベントの告知(中止を含む)情報が知りたいため。

- 厚木市のナンバープレートがかわいかったので、知人に教えてあげたいと思った。車の方のデザインもあつたらうれしいと思った。
- ご当地ナンバープレートがすごくかわいいです。是非、原動機付自転車だけでなく、自動車にも採用してもらえたらうれしいです。気分が明るくなります。

## 8面 いざという時に備えて

- 参考になる。
- コロナ禍でおそろかになっている防災対策を思い出させてくれた。
- 防災の日にちなんで、風水害対策を再確認するのにタイムリーな記事だった。
- 9月1日のテーマとしてとても良い。もっと前面に載せても良いのではないかと思った。
- 台風の多い季節でまだ油断ができないので、いざという時の行動が分かりやすくまとめられていて良かったです。
- 我々が住んでいる厚木市は、相模川を始め中小の河川に囲まれているため、日頃から台風や豪雨による被害、地震での影響を考慮して行動しなければいけないと思っています。
- 防災の日にちなんだタイムリーな情報だと思います。大雨が最近特に多いので、近くの河川をこの機会に見回ることも良いと思います。また、別の冊子で取り上げるのも良いのではないのでしょうか。
- 近年、自然災害が多発している。一人一人が意識的に動くことが生き残る術なので、このような確認は大事だと思った。近年の市内の災害発生場所なども盛り込んでもらえると、より身近に危機管理意識が持てると思う。
- コロナ禍での防災は、自宅待機型になると聞いてます。大きな災害の場合は実際にどうなるのか、物資を自宅から取りに行くのか、自治会の役割など、いろいろ知りたいことがあります。また、先日の大雨の被害状況により、大雨に注意する記事も必要だと思います。

## 8面 自然歳時記

- 厚木市の自然が好きだから。
- 意外と知らない自然の動きが面白い。
- 毎号自然歳時記を楽しみにしているため。

## 興味を持てる記事がなかった

4人

## 広報あつぎ1358号(9月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q 今回の「広報あつぎ」について、意見・感想、その他、取り上げてほしい内容があればお聴せください。

- 楽しく拝見しました。
- 役立つ情報が多かった。
- 今号は見やすく、読みやすかった。
- 心がほっこりする内容が多かったと思う。
- とても興味のある記事がたくさんありました。
- 今月も内容が豊富で、役立つ情報が満載。読み応えがある。
- 発行を月1回にするか、逆に毎週でも良いかもしれないです。
- 子育てや幼稚園の記事は全く興味がなかったです。高齢者に関しての記事が非常に少ないように思います。
- 県の広報紙は写真ばかりで中身がないのに比べ、「広報あつぎ」は本当に内容が充実していて良いと思います。
- 早く新型コロナウイルスが収束し、お祭りや各種イベントがたくさん掲載される広報あつぎを期待しています。
- 巣ごもり状態にある身にとって、広報あつぎはまんべんなく身近な情報を取り上げてくれて貴重な情報源である。
- 毎月ポストに届くのを楽しみにしています。どんなささいなことでも良いので、厚木市の魅力をもっと知りたいです。
- いつも編集ご苦労様です。1枚1枚ページをめくるのが本当に楽しみです。「あつぎ元気Wave」と併せて、勉強させてもらっています。
- ワクチン接種について、情報量が少ないように感じました。会場の写真や接種風景、混み具合や年齢別の接種済み状況などがあると分かりやすいと思います。
- コロナ禍でいろいろなことが停滞しているように感じています。県や国に頼るばかりでなく、市として、市民としてどう動けるのか、いろいろな方の意見が知りたいです。その中で気が付くこともきっとあると思います。
- 今回も有益、有効な記事が多かったと評価しています。次号も期待し、楽しみにしています。ただ、市としての新型コロナウイルス対策に関する情報発信が少なすぎます。行政の怠慢、対応力欠如なのではないでしょうか。
- 「広報あつぎ」が内閣総理大臣賞を受賞したと広報紙に掲載されていたが、厚木市広報担当職員は厚木市民の血と汗の税金で高い給与をもらっているのですから、市民が何を望んでいるのかをきめ細かく情報収集して仕事をしてほしい。
- 1面の動物愛護週間について、もう少し深掘りした記事をお願いしたいです。また、2面の子育てパスポートAYUCOは、まちのコイン「アユモ」とますます混乱します。お店側での設定は共通化できないでしょうか。3面のFree Wi-Fiは、オンライン会議の配慮としては不可欠ですが、今は公民館の利用が中止されているので、制限しながらでも工夫して開放してください。
- 市ホームページの更新で検索方法が変わりましたが、検索手順の変化が大きくて使い勝手が悪くなっているように思います。簡素な手順をお願いします。
- 健康について取り上げてほしい。

- 子育てについて取り上げてほしい。
- 厚木市の交通整備計画の特集を希望します。
- 厚木市のおすすめスポットを紹介してほしい。
- 初詣におすすめな厚木市の神社を紹介してほしい。
- 厚木市の観光地や名産物を少しずつ紹介してほしい。
- 新型コロナウイルスに対する取組などを紹介してほしい。
- 厚木市でワクチン接種済みの割合を年齢別に教えてほしい。
- 新型コロナウイルス対策や感染状況について取り上げてほしい。
- 市民から寄せられている困りごとや解決事例などの特集をしてほしい。
- 厚木市で開催されるお祭りやイベントの年間予定表を掲載してほしいです。
- 厚木市民で活躍している人など、たくさんの市民を取り上げてほしいです。
- いざという時のために、新型コロナウイルス関連の連絡先情報は毎回載せてほしいです。
- 新型コロナウイルス対策や市立病院の体制強化、他の緊急医療体制に影響はないのかなどが知りたい。
- イベントが軒並み無くなってしまっているのが、苦しんでいる飲食店関係等について少し取り上げてもらいたい。
- 市で行っている子育て支援を紹介してほしい。子育てと言えば厚木市というイメージがいたら良いと思います。
- コロナ禍で外食もなかなかできないので、いろいろなお店のテイクアウトメニューなどを紹介してもらえると助かります。
- 新型コロナウイルスが収束しない中、営業自粛や時短営業などで本当に頑張っているテイクアウト実施店をまとめて紹介してほしい。
- 学校に行かない日があるので、地域のことを知るためにも、子どもたちが楽しめる紙面があると一緒に読むことができると思いました。
- 小・中学校における、新型コロナウイルス感染防止対策について、市としての見解を示してほしい。また、岐阜県が公開しているように、感染者の行動履歴を取り上げてほしい。
- ワクチン接種のキャンセルが実際にどれくらいあるのかを知りたいです。他の自治体では、キャンセル分は職員に接種していると聞きました。そのような苦労があるのなら、市民も協力できることがあると思います。
- 市内を散歩していると、しばらく行っていなかったところにお店ができていたり、今までお気に入りだった場所が変わっていたりします。SNSで身近な情報を寄せ合い、面白い場所や変わった場所を紹介してもらいたい。
- 新型コロナウイルス関連について、小学校や幼稚園でも感染者は出ているのか、感染経路や救急車の利用状況から厚木市の傾向を分析してほしい。また、小学校では給食を食べてすぐに下校の対策を行っていて、給食が出るのは非常に助かるが、給食まで食べるなら、5・6時間目までの授業で良いのではないかと思った。
- 市民に寄り添った記事や写真が多く、読みやすい内容になっています。特に、子育てや新入園児に必要な手続、育児情報、がん征圧月間の紹介は参考になりました。核家族化の今の時代は、若い子育て世代の方たちに寄り添った子育て等の情報を積極的に知らせることも必要です。今後とも情報発信に努めてほしいと思います。

- 厚木市に来て感じることは、生産拠点や企業の営業所がとても多く、むしろ厚木市にない企業の方が少ないのではないかと感じていますが、会社は気軽に中を見られるものではないので、一社ずつでも紹介してもらえたら嬉しいです。私が最近知って驚いたのは、ドーバー酒造の工場です。コロナ禍で一躍知名度が上がりましたね。
- 相談窓口の一覧を掲載してほしい。例えば、80歳になったら、病気になったらなどの相談先を載せてほしい。市役所や公民館、地域包括支援センターなど、いろいろな窓口に行かないと全部の恩恵を受けられないので、せっかくのサービスを全て受けられないままになっていることがあるが、職員は率先して案内するほど精通していない。
- 表紙の笑顔の写真に癒されました。
- 動物愛護週間についてももう少し詳しく聞きたかった。
- 表紙の人の鼻をなめる犬の写真がとてかわいらしい。ほのぼのする。
- 1面の動物愛護については、周りに迷惑を掛けない、という話も入れてほしかった。
- 今号は全体的にページがゆったりしていますね。文字が大きくて読みやすいです。
- 一目惚れをして買ったものの、思っていたものと違うということでペットを処分しようとする人がいることをニュースで見たので、そのようなことが少しでも減ってほしいと思った。
- 厚木市の子育てパスポートは本当にうらやましいです。
- サポーター店舗をもっと増やして、市内での購買を促進させてほしいです。
- 子育てパスポートが電子化され、利用しやすくなったのではないかと思った。
- 2面の「子育てパスポートが電子化」の記事が分かりやすかったです。子育て世代はスマートフォンなどへの抵抗も少ないと思うので、良い取組だと思います。発行の手間や物理的なカードの製作費用などの削減は大きいですし、有効期限等の管理も一元化されると思います。一方、不正利用についても十分考慮してほしいと思いました。今後は、マイタウンクラブカードの電子化も期待します。
- ワクチン接種もスムーズに申込みができるようになって良かったです。
- 3面の「公衆無線LANサービス」は、要望が多い話題だけに、8面の「いざという時に備えて」に掲載しても良かったように思います。
- 公衆無線LANサービスが公民館でつながるようになったのはうれしいです。私は、毛利台の憩いの家でパソコン教室を開いていますが、Wi-Fiが使えないので、教える範囲が狭くなってしまいます。Wi-Fiが使えれば、パソコンの本当の楽しさを教えることができるので、早く憩いの家でもWi-Fiがつながるようになることを願っています。
- 検診の大切さを考えるきっかけになりました。
- がんの記事は、読んでいて考えさせられました。
- 「がんは不治の病ではない」という医師の言葉に納得できた。
- がん検診の推進など、コロナ禍とはいえ、受けた方が良いことは広報紙で勧めていけると良いと思う。
- 9月は、がん征圧月間であることを再認識しました。健康であることに感謝しつつ、定期健診を忘れずに受けたいと思いました。
- 6面の「ひとまち元気」は、厚木市出身の山田選手の活躍に一市民としてうれしく思いました。また、「ホストタウン通信」は、厚木市と姉妹都市のニュージーランドチームのオリンピック及びパラリンピックの試合はTVや新聞でほとんど知ることができなかつたので、是非参加チームの頑張った内容を広報紙で報道してほしい。
- ナンバープレートのあゆコロちゃんがかわいい。



- ご当地ナンバープレートがかわいいですね。話題になりそうです。
- 8面の防災の日に関する記事は、どのように行動するのか、絵で分かりやすかった。
- 防災の日にちなんだ、「いざというときに備えて」という特集はすごく良いと思う。
- 8面の防災の日関連の記事も興味深く読んだ。このような情報は時期・季節に関係なく重要なものなので、毎号掲載することはできないのか。
- 台風などの風水害は、地球温暖化によりこれから予想を超える甚大な被害が発生するのは避けられない。このため、関連対策を随時取り上げてほしい。
- 厚木市は、川などの自然にあふれる地域ですが、天災では危険な地域になる場合もあるので、防災ポケットブックやハザードマップを確認しようと思いました。
- 地震の災害時と風水害の災害時で持ち出し品が変わってきたり、1軒家の1階と2階の両方に避難用具を置くにも、何をどちらに置く方が良いのか不明な部分があるので、その辺も取り上げてもらえたら助かります。
- 湿地に咲く黄色の花は涼しげでかわいらしいですね。

## 広報あつぎ1358号(9月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q 視聴した「あつぎ元気Wave」について、感想、意見をお聴かせください。

あつぎ元気Wave9月第1回(9月1日から9月15日まで)

- 視聴するといつも元気な気持ちになります。
- 市民生活を第一に考えてほしい。特に収入の低い人や生活が不便な人を救済する市になってほしい。
- アイスクリームがおいしそうでした。
- アイスクリームの話は8月中に取り上げてほしかったです。
- アイスクリーム作りは、楽しくて良い企画だと思いました。
- 家でアイスクリーム作りはしたことがないので、興味を持ちました。
- 手作りアイスクリームがおいしそうなので、作ってみたいと思います。
- アイスクリームの実験は楽しいですね。子どもともう一度見てみます。
- アイスクリーム作りが楽しそう。意外に簡単なので、やってみようと思う。
- アイスクリームは買ってくるものだと思っていたが、自宅でも作れるのかと思った。
- アイスクリームの作り方がすごかったです。ただ、後始末で出る大量の塩水の影響が心配です。
- 子どもと一緒にアイスクリームを作る企画は、簡単で遊びながらできる良い企画だと思いました。
- ご当地ナンバープレートは、原動機付自転車だけでなく、普通車の適用も検討してほしいです。
- 子育てパスポートAYUCOのリニューアルは、持ち物が一つ減るので、とても良いと感じました。
- アイスクリームを楽しく作りながら、どのような材料と工程で作られているのか、知識の取得もできて一挙両得です。
- 最近、急に気温が下がってきたため、アイスクリームの作り方の情報は少し遅かった気がします。面白そうでした。
- 「お問合せください」と番組内で言っているので、市民税課税制係の電話番号も表記してくれたら親切だと思います。
- アイスクリームの実験が面白かったですが、思った以上に塩を使うのと、アイスを転がせる容器が家にないので、作れないのが残念です。
- AYUCOの対象年齢が18歳未満までであることを初めて知りました。乳幼児など、小さいお子さんがいる保護者が対象だと思い込んでいました。
- アイスクリームの作り方がとても良かったです。今は涼しくなり初めてきて、学校も始まっているので、夏休み前やもう少し早い回で見ることができたら、子どもと夏休み中に楽しめたかなと思いました。
- アイスクリームを作ろうは、残暑もあり、児童の実験の材料としても良いと思いますが、少しふざけているように思われました。実際に作りましたが、時間も掛かりおいしくはなかったです。また、塩が無駄で捨てるしかなく、SDGsから離れてしまったので、とても残念です。
- アイスクリーム作りは、もっと早い時期の方が良かった気がする。また、ご当地ナンバープレートがかわいかった。
- 家庭で子どもと一緒にアイスクリームを作ることができれば、親子で楽しめると思います。また、ご当地ナンバープレートは、厚木市の街並みが描かれていて、すばらしいと思います。前よりも良くなっていると思います。

- アイスクリームの作り方は、子どもが興味を持ちやすいのと、作り方の説明が分かりやすく、できたものもおいしく食べられるので、魅力的な科学実験だと思いました。ただ、もう少し原理を説明するのと、夏休みの子どもの実験として、8月の元気Waveの方が良かったと思いました。また、あゆコロちゃんのご当地ナンバープレートの説明は分かりやすく、デザインも良いですね。原動機付自転車を持っていないのが残念に思いました。
- ご当地ナンバープレートがあることを初めて知りました。
- ご当地ナンバープレートであゆコロちゃんが市内を走るのが楽しみ。
- ご当地ナンバープレートの交付は、知名度や移住の魅力の向上につながれば良いと思います。
- ご当地ナンバープレートがかわいくてすてきです。あゆコロちゃんの車を見つけたら良いことがありそうです。
- ご当地ナンバープレートはかわいいデザインですね。私もバイクに乗っているので、かわいいナンバープレートに変えようと思いました。
- ご当地ナンバープレートがとてもかわいいと思いました。実際に映像で見ると、より雰囲気が出て良いですね。原動機付自転車に乗りたくなりました。
- ご当地ナンバープレートにあゆコロちゃんがいて、乗る物によって色が違うのもかわいいです。申込みの仕方も分かりやすかったので、家族に教えようと思いました。
- ご当地ナンバープレートの交付について、厚木市ならではの図柄で特色が出せるのは良いことですが、防犯上、数字が見えにくくなるようなデザインにはしてほしくないと思いました。
- 番組全体が家庭に必要なことや身近な話題が紹介されていてとても参考になります。特に、ご当地ナンバープレートはかわいくて、印象に残りました。安全運転にも貢献できるのではないのでしょうか。
- AYUCOを使っている人がどのくらいいるのか気になります。
- 子育てパスポートAYUCOの電子化はとても便利だと思います。市役所業務も電子化が進むと良いですね。

#### あつぎ元気Wave8月第2回(8月15日から8月31日まで)

- 交通ルールの映像は、各学校でも見てもらいたいですね。ただ、コロナ禍なので、新たな映像を作らなくても良かったと思います。作るのであれば、コロナ禍で下級生は手を繋いで歩行できないので、上級生の言うことを聞くようにするなど、この時代にあった内容がほしかったです。
- 孫を三人持つものとして、子どもの事故は他人ごとではありません。しっかり見させてもらいました。また、フルーツもおいしそうだったので、是非、購入したいと思います。
- 交通事故を未然に防ぐため、児童には繰り返し指導することと、同時に親である大人の認識の強化が必要だと痛感しました。また、厚木産のナシやブドウは、夢末市などで購入していますが、今年は価格高騰で食べる機会が減っているので残念です。
- 地元産が好きなので、ナシ・ブドウの情報はすごくうれしい。
- 厚木市で収穫されたナシとブドウは、とてもおいしくて、夢末市で購入しています。これからも季節ごとの産物を紹介し続けてほしいと思います。
- 我が家の地震対策のため、危ない場所をチェックして改善したいと思います。
- 「我が家の防災対策」を見て、改めて身近な防災対策が重要なことと、いざというときに正しい行動がとれるよう日頃からの意識も重要なことを再確認できた。